

2024 10.27
Sunday

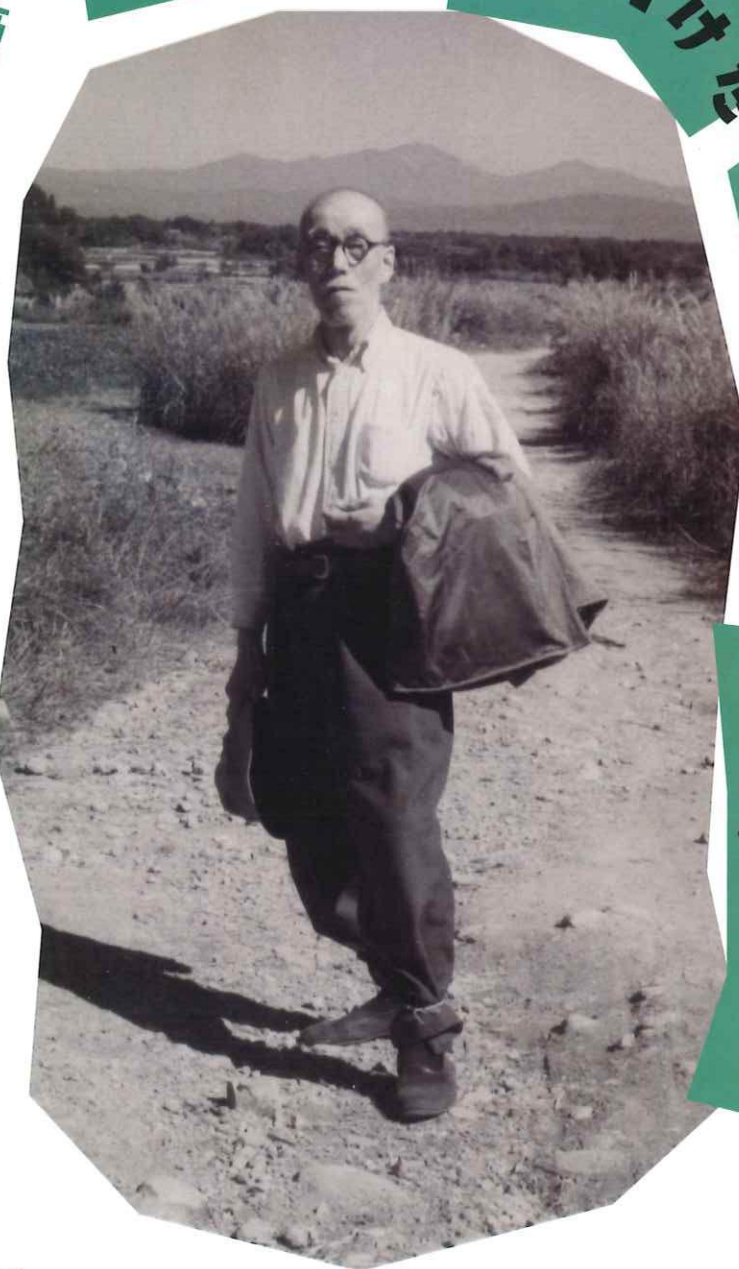
令和6年度高村光太郎記念館企画事業
対談「光太郎と花巻賢治子供の会」

光太郎

が名付けな

花巻賢治

子供の会



高村光太郎と交流した照井謹二郎・登久子夫妻が起ち上げた
花巻賢治子供の会の会員より当時の活動の思い出をうかがい、
光太郎の想いや賢治とのかかわりについて学ぶ。

日時 令和6年10月27日(日)

14:00-15:30(開場13:30)

会場 花巻市定住交流センター なはんプラザ

1階 コムズホール

花巻市大通り1丁目2-21

駐車場(有料)あり

定員 先着200名 入場無料

お問い合わせ

花巻市生涯学習課0198(41)3587

講師 小山弘明

宮沢和樹

お話 熊谷 光

高橋則子

司会 田中しのぶ

高村光太郎連翹忌運営委員会代表

株式会社林風舎代表取締役

花巻賢治子供の会元会員

花巻賢治子供の会元会員

花巻賢治子供の会元会員

主催 高村光太郎記念館

企画 やつかのもり合同会社

「高村光太郎と花巻賢治子供の会」とは

昭和21年、宮沢賢治の教え子である照井謹二郎が賢治作品を後世に伝えるため、妻・登久子の脚本により、子供たちと童話劇をはじめました。

昭和22年の春、花巻に移り住んでいた高村光太郎の慰問に宮沢清六の妻・愛子に誘われて山荘を訪れ、野外劇を見せました。大変感銘を受けた光太郎は、会の名を「花巻賢治子供の会」と名付けてくれました。

その後、毎年、春は山荘に行って野外劇を、秋は光太郎を招いて舞台発表を行い、平成9年東京公演まで約50年あまりの公演を続け幕を閉じました。

出演者のご紹介



小山弘明

高村光太郎連翹忌
運営委員会代表
千葉県在住

高村光太郎研究者として、晩年の高村光太郎と親しく接した故・北川太一氏の活動を引き継ぎ、毎年4月2日、高村光太郎忌日・連翹忌を主催の他、光太郎智恵子の顕彰活動等に取り組んでいる。講演、出版、美術館企画展示。TV番組制作などへ協力。



宮沢和樹

株式会社林風舎代表取締役
花巻市在住

宮沢賢治の実弟・清六氏の令孫。JR花巻駅近くに「林風舎」を経営する他、賢治の作品やその精神を後世に正しく伝えるため全国で開催される講演会や作品展示会などで語り続けている。



熊谷 光

花巻賢治子供の会元会員
花巻市在住

元豊水学園花巻みなみ幼稚園教諭、現在は、花巻ユネスコ協会コーラスグループ ペ・セルクルへ所属する他、賢治童話の方言を継承する「ぼっこの会」に参加。小学2年生の時、姉に誘われて参加。



高橋則子

花巻賢治子供の会元会員
花巻市在住

グループたんぼぼの会主宰。大迫の昔話を紙芝居で地域の学校で読み聞かせをしている。御田屋町で照井登久子先生の近所に住んでいて声を掛けられ、小学校2年生から参加。



田中しのぶ

花巻賢治子供の会元会員
花巻生まれ盛岡市在住

めんこいテレビ勤務の平成3年に花巻賢治子供の会の東京公演を追った番組を製作。小学6年から高校1年まで花巻賢治子供の会に参加。

